

みなさんお元気ですか。

ニカラグアでボランティア活動を初めて、一年が過ぎた。ご覧ください。



3月7日

UCA 学生の名札が入った手提げ袋が今日見つかった。

先日、私は手提げ袋を落としてしまった。大学構内で落としたような気がして、来た道に戻りながら何回も探したが、見つからなかった。大事な生徒の名札が入っていたので、心配だった。今日、たまたま落とし物と預かり建屋の窓を覗いたらあった。どうやってその袋を取り戻せばいいのだろうかとキョロキョロと周りを見ていた。そしたら、大学職員らしい女性がこの建屋の管理者に連絡してくれて、無事に手にいれることができた。スペイン語ができない私を心配して、この女性は、管理者が来るまで20分ほど私のそばにいてくれて、管理人に事情をすべて話してくれた。ニカラグアで物を落としたら、二度と戻ってこないと思っていたが、そうではなかった。

いい人は、どこの国にもいるんだよね。感激！



3月9日

これぞ、ニカラグアのローカルフード。今日、JICA 事務所に行った。そして、その近くにある食堂に入った。この食堂はこのビルで働く社員が利用する場所だ。総ての料理は、テーブルの四角い容器に入っていた。コックさんとお客さんとの間には、ガラスの盾で仕切られている。私はお惣菜の名前が分からなくて困っていた。しかし、コックさんは目の前にある料理を全部洋皿にのつけてくれた。それぞれの料理は、よく見かけるものではあったが、なぜか新鮮に感じて嬉しかった。なぜかこれが典型的なローカルフードだ、と感動した。ガジョピント（豆ごはん）、ゲソ（チーズ）、サラダ（キャベツを刻んだ）、ソーセージ、そしてバナナを油で揚げたマグロ。飲み物はパイナップルジュース。手頃な値段でうまかった。思わず写真を撮ってしまった。



3月23日

ニカラグア日本友好公園での出来事。

朝稽古に行く。生徒はほとんど来ない。いつも一人稽古だ。あれ、いつものベンチがなくなっている。いつもそのベンチに自分の荷物を置いて、武器技の稽古をするのに、一体ベンチはどこに行ったんだ。ああ、あった。竹藪の陰に隠れていた。そして、たまたまやって来た清掃員のおじさんに聞いた。彼は、あのベンチでキスをするカップルが多いので、別の場所に移動した。このおじさんは50歳くらいで私とは大変親しい仲である。そのいい年をしたおじさんがジェラシーを感じているのか、とチョッと笑ってしまった。そういえば公園に来るカップルは、いつもキスをしているか、キスするための場所を探している。納得。今度は、夜稽古のこと。トイレが合気道の更衣室になっている。そのトイレにサソリがいた。と生徒が私に知らせにきた。

ニカラグアはやっぱり面白いよ。！！！！





3月30日

U.C.A 大学内での防災訓練があった。

10時からの合気道授業に行ったら、今日は防災訓練がある、と言われた。実際に10時10分ごろに、バスケットボールクラスのプロフェッサーが道場に来て、この後に放送が流れるので、指定された所に集まるようにと言ってきた。大学構内で、サイレンと放送案内があった。我々合気道の生徒たちは道場前のサッカー兼バスケットボールコートに向かって、連絡にきてくれたコーチが待っているところまで行った。その後15分過ぎた。何もない。他の建物からもどんどんと人が出てきた。でも何にも指示はない。みんなは立っているだけだった。そして、しばらくして連絡がはいり、元の場所に戻ってよいとの知らせだった。災害時の訓練があることには驚いた。でも状況の確認や点呼、その他の連絡もなく、移動だけで終わってしまったことにも驚いた。

ウクライナ侵攻から1年 国連総会での投票行動

	2022年3月2日決議 ロシアに対して軍事行動の即時停止を求める決議案	2022年10月12日決議 ロシアのウクライナ併合宣言撤回を求める決議案	2023年2月23日決議 ロシア軍の即時撤退を要請する決議案
賛成	141	143	141
棄権	35	35	32
反対	5	5	7
無投票	12	10	13

◆2023年2月23日決議で反対した7カ国とは？
ロシア、ベラルーシ、北朝鮮、シリア、エリトリア、マリ、ニカラグア
※CIS（独立国家共同体）諸国でさえロシア離れ

なぜ、ロシアは国連を脱退しないのか？

◆対立と分断という境界を超えて
◆グローバル相互依存：対立では生きていけない

3月28日

ニカラグアでボランティア活動をして、1年が過ぎた。やっとか。でもまだ1年残ってる。頑張るしかない。任地先の道場の生徒数は、常に5人くらいで全然伸びない。しかし、U.C.A 大学での授業は、ほぼ一定数の受講生が稽古に来るので、楽しい。授業期間は、2か月くらいなので、合気道の技を護身術として、身に付けるまでには至らない。短刀取りの稽古などをやっても、相手から短刀を奪い取るまでは、理解してくれるのだが、その後、受講生たちは、奪い取った短刀で逆に相手を刺す。ふざけてやっているのはわかるが、日本の武士道では、襲ってきた相手の行動を止めるだけで、相手を殺すことはしないと、日本文化を説明しても、ニカラグアでは違うと言って、賛同はしない。ここが文化の違いか。！？